



## ■ワークショップの開催状況

### <メンバー>

	氏名・所属等
ファシリテーター	埼玉大学大学院 小嶋文助教
専門	しずおかモビリティ研究会 村井裕代表
沿道住民	沿線の連合自治会
自転車利用者	沿線の高等学校
プロドライバー	タクシー協会
自治体	静岡市、静岡県
警察	静岡県警察
交通安全協会	静岡県交通安全協会
事務局	静岡国道事務所（交通対策課）

### <開催結果>

#### 第1回 自転車に関するルール・マナーの勉強

第1回ワークショップでは約 40 名の方にご参加いただき、ワークショップの概要説明と自転車に関するルール・マナーの勉強を行いました。主な内容を以下に記載します。

##### Q. 自転車が歩道を通行して良い例外は？

A. 工事中で車道が通行できない場合や、自動車が多く、速度が速い場合も該当しますが、この場合は自転車利用者の判断によります。

ただし、原則、自転車は車道を走るということを忘れないで下さい。

##### Q. 歩道上を自転車が通行し、ベルを鳴らして歩行者に避けてもらうような行動は違反となりますか？

A. 歩道上では歩行者が優先であるため、違反に該当します。



## 第2回 静清BPにおける自転車通行空間の課題

第2回ワークショップでは約 30 名の方にご参加いただき、静清バイパスにおける自転車走行空間に関する課題について意見交換を行いました。主な意見を以下に記載します。

### ①道路構造に関する課題

- ・幅員が狭い箇所や側道と副道の交差箇所では、自動車と自転車が接触しそうになる。
- ・勾配が急な箇所がある。
- ・樹木やフェンスにより遮られ、自動車・自転車のお互いを認識できない箇所がある。
- ・照明灯の設置がなく、夜間の自転車走行が危険な箇所がある。
- ・道路の路面状態が良くない箇所がある。

### ②自転車のマナーに関する課題

- ・自転車走行の基本的なルールを理解していない人が多い。（特に新入生は事故が多い。）
- ・通学時間帯は自転車の交通量が多く、車道を走行している。
- ・横断箇所において、一時停止無視や信号無視、信号を避けて信号待ちの自動車間を横断する自転車が見られる。
- ・勾配が急な箇所ではスピードを出している。

### ③自動車のマナーに関する課題

- ・副道に停車している自動車があり、避けようとする自転車と走行する自動車が衝突しそうになる。

### ④自転車走行位置の案内に関する課題

- ・自転車の走行する箇所がわかりにくい。
- ・歩道上の自転車通行を許可する看板はないので歩道を走行してよいのかわからない。



自転車走行の現状



WSの開催状況

## 第3回 自転車走行空間のあり方

第3回ワークショップでは自転車走行空間のあり方（自転車走行位置および整備形態）について意見交換を行います。

### ■意見交換結果のイメージ

	自転車の走行位置		整備形態
イメージ	A：副道を走行する 	B：副道を走行する 	
意見			

### 《問い合わせ先》

静岡国道事務所  
 静岡県静岡市葵区南安倍 2 丁目 8-1  
 電話 054-250-8908 FAX 054-250-8911  
 窓口 交通対策課 諸田